

広報ひこね

6

June

2021 (令和3年)

令和3年6月1日発行・通巻第1464号

特集：ありがとう市民会館

ピックアップ情報：新市長就任、ワクチン接種 など



ありがとう市民会館

昭和39年6月30日に多くの市民の要望を受けて完成した彦根市民会館は、当時の設計、工事施工などの最高技術を取り入れ、あらゆる文化活動に適するように計画された多目的ホールでした。市民の文化活動の中心施設の一つとして、これまで長きにわたり活用されてきた市民会館が、6月30日(水)をもって57年の歴史に幕を下ろします。

☎ 文化振興課 ☎ 23-7810 ☎ 21-3080



昭和39年
(1964年)

▲昭和39年1月に撮影された市民会館
(シブヤ写真館提供 彦根市文化財課所蔵)



令和3年
(2021年)

▲同じ角度で撮影した現在の市民会館
(令和3年5月撮影)

開館式の様子



昭和39年6月30日に行われた彦根市民会館開館式では、同日に彦根名誉市民称号贈呈式、彦根市功労者表彰式が行われた後、人形浄瑠璃が上演されました。

また、竣工祝賀記念行事として、5日間にわたり、市民参加による日本民謡や市内小中学校の音楽大会、歌合戦や市民演芸大会などのイベントが繰り広げられました。

彦根市民念願の文化拠点の誕生に、会場はお祝いムードでいっぱいだったようです！



データで見る市民会館

- 設計者：高橋 貞太郎
- 総工費：約2億9千万円
- 工事着工：昭和38年3月29日
- 完成：昭和39年6月30日
- 建設寄附金：87,537,645円

●設計者：高橋 貞太郎 (1892年6月26日～1970年10月1日)
彦根市出身の建築家。帝国ホテル新本館、上高地ホテルなどホテル建築で名高い。他にも高島屋日本橋店など多くの建築を手がけた。

建設寄附金へのお礼 総額 87,537,645円

市民会館は各方面からの寄附金によって建設が可能になったと言っても過言ではありません。
多額の寄附をいただいた皆さん、本当にありがとうございました。

当時の写真から振り返る

市民会館5つの機能

現在は主に貸館業務や市役所の一部の部署の事務所として使用されている市民会館ですが、かつては食堂や結婚式場など、5つの機能を持つ大型複合施設でした。当時の写真と共に、その歴史を振り返ってみましょう！

市民会館閉館に伴い、当時の資料などを展示するイベントを開催します！

【日時】7月8日(木)～同11日(日)
9:00～17:00

【場所】市民会館(尾末町)
1階ギャラリー

※詳しくは広報ひこね
7月号に掲載します。

1 第1ホール (大ホール)



舞台正面幅18m、奥行11mで、講演会・演劇・音楽・舞踏などの催しに利用できました。当時では最新の設備を備えており、冷暖房が完備されていました。

2 第2ホール (中ホール)



舞台正面幅11m、奥行4mで、音響・照明の設備を有し、中規模講演会・演劇・音楽・舞踏などの催しに利用できました。結婚式の披露宴会場としても多く利用されていました。

3 結婚式場



神殿が設けられており、ピーク時には年間約260組の皆さんがこの会場で挙式されました。



▲和室(着付けなどに利用された)



▲結婚式控室



「いったい何組のカップルがここで結婚式を挙げたのだろうか？」

4 食堂 (レストラン「ニューヒコネ」)



市民会館の1階にあり、冷暖房完備、200人の同時利用が可能でした。食堂内は2つに分離することもでき、各種パーティーにも対応できる仕様でした。

5 会議室



現在に至るまで貸館業務を行っており、各種会議、サークル活動などにご利用いただきました。

～わたしと市民会館の思い出～

かつての市民会館の職員が、市民会館館長と思い出を振り返りました。



彦根市民会館 館長
林 達也

みずほ文化センター所長
(元彦根市文化体育振興事業団職員)
小寺 定樹

彦根市民会館 次長
(元彦根市文化体育振興事業団職員)
藤野 宗智

林 本日は、過去に市民会館に勤務されていたお二人に当時は振り返っていたいただき、印象に残っている出来事を中心にお話をいただきましたと思います。

市民会館はかつて滋賀県の文化施設の中心的存在だった

小寺 文化施設の舞台の仕事に携わって約40年が経ちますが、そのうち17年間は市民会館に勤務していました。

昭和39年に市民会館が完成し、(財)彦根市文化体育振興事業団が昭和54年に発足するまでの間、会館では貸館業務が中心でしたが、当時は大津の滋賀会館とこの彦根市民会館の他に大きなホールがなかったため、滋賀県下の文化施設の中心的役割を担っていました。

事業団が発足してからは、市民会館で自らが事業の企画と運営を行うようになりました。最初の企画事業は、中村メイコさんの講演会だったことを今でも覚えています。

藤野 私は、平成3年に財団に入り、平成7年から8年にかけて市民会館の舞台担当をしていました。平成9年にひこね市文化プラザができてからは、そちらで舞台担当をしていました。

ピーク時には年間で260組近くの結婚式が挙げられた

小寺 市民会館は結婚式場としても

たくさんご利用いただいていたと思います。

ピーク時には1年間に260組近くの結婚式が挙げられていました。今の教育委員会事務局が第2ホールだったのですが、ホールを2つに仕切って披露宴を2組同時に開催していたときもあったと先輩から聞いたことがあります。

林 先日も市民会館で結婚式を挙げたということ懐かしんで訪れてくださった方がいらっしゃいました。

小寺 結婚式場としてかなりの需要があった頃は、本当に忙しく、「会館の職員も巫女さん姿となり、市民の皆さんの新たな人生の門出をお祝いするお手伝いをしていた」ということも聞いていました。

何も無い舞台が演目の世界に変化していく様子に感動

藤野 私は幼少の頃、ピアノの発表会があり市民会館の舞台で演奏したことが市民会館の最初の思い出なのですが、仕事の中で一番印象に残っているのは、真っ暗でもなかった舞台上に、一つの「図画」をもとに音響や照明、太道具などの各担当がそれぞれを見て作業を進めると、演目の世界が目の前に組み上がっていく様子に感動したことを覚えています。

林 この市民会館も、地域に大きなホールがなかった時代に市民の皆さん念願の文化施設として建設され、そこに人が集まり、たくさん

を企画し実施していたものが、現在も続いている。市民会館の歴史そのものが、舞台が組み上がっていくさまとリンクするエピソードだなと感じました。

小寺 日々新たな文化が生まれ、嗜好も細分化されている中で、特に私は伝統芸能のような、昔からのものを次の時代に引き継いでいくことを大切にしたいです。鑑賞だけがホールの機能ではなく、市民の皆さんが自ら演じる、文化活動を継続していただくと手助けができればと思っています。コロナ禍で本物の芸術に触れる機会を作ることは難しい面がありますが、試行錯誤して、そういう機会を提供ができるよう努めていきたいと思っています。

藤野 市民会館は閉館してしまいましたが、市内には他にも文化施設があります。文化の薫り高い彦根を体現していくため、これらの施設の管理運営を確かなものとし、地域の皆さんが文化活動を継続できる場所や発表する場を提供していくことをモットーに、これからも文化行政に携わってまいりたいと思っています。

彦根市の今後の文化施設のあり方について～市民会館 館長からメッセージ～

私たち職員は、優れた文化芸術に触れる機会を提供し、文化・芸術活動の取組環境を整備することで、市民の皆さんの創作意欲の向上や心の豊かさを醸成することに繋がるよう努めているところです。

コロナ禍の中、市民の皆さんの文化活動が途絶えないような支援の方策として、ひこね市文化プラザをはじめとした市内の文化施設を利用されるにあたり、感染症対策を講じたうえで貸館利用できるように条件を整えたり、新型コロナウイルス感染症を理由として予

約をキャンセルされた場合には、施設使用料の還付に応じるなど、コロナ禍においても柔軟に文化活動を進めていただける環境づくりに取り組んでいます。

また、ひこね市文化プラザ内で9月に新ギャラリー(下を参照)の供用を開始するなど、今後も、市内の地域性やニーズに合致し、利用していただきやすい文化施設の管理運営に努めてまいります。皆様のご利用、ご参加をお待ちしております。

彦根市民会館 館長 林 達也



ひこね市文化プラザ

▶所在地 野瀬町 187-4
▶☎ 26-8601 / ☎ 26-8602
▶開館年月日 平成9年2月11日
▶施設 グランドホール、エコーホール、メッセホール、特別会議室、研修室、和室研修室、視聴覚室、展示ロビー
▶休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、12月29日～翌年1月3日(保守点検のため臨時休館する場合あり)



みずほ文化センター

▶所在地 田原町 11
▶☎ 43-8111 / ☎ 43-8112
▶開館年月日 平成11年4月1日
▶施設 多目的ホール、練習室、展示コーナー
▶休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)、国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日、12月29日～翌年1月3日(保守点検のため臨時休館する場合あり)

ひこね市文化プラザ 新「ギャラリー」の供用を開始します!

文化芸術団体などが展示発表の場として利用できる「ギャラリー」が9月1日(水)、文化プラザのグランドホール棟内に誕生します。新たな展示スペースとしてたくさんのご利用をお待ちしています。



- ①利用しやすい
- ▶常設ギャラリーのため使い方が簡単
 - ▶夜間の展示会も可能(22:00まで)
 - ▶基本的な設営はスタッフが行う(事前打合せ要)
- うれしい
魅力が
いっぱい!

- ②料金が魅力的
- ▶展示目的に利用するバックパネルやスポットライトなどの備品使用料の負担なし(展示目的以外の利用は別途負担)
 - ▶文化祭協賛や文化団体の会場使用料の減免適用あり(申請要、最大で使用料の50%減免)

- ③整った設備環境
- ▶空調設備あり(別途損料) / ▶男女トイレ完備 / ▶大規模駐車場で来場者も安心



【省略記号】 ①日時 ②場所 ③対象 ④定員 ⑤費用 (記載なし：無料)
 ⑥その他 ⑦託児 ⑧申込 ⑨応募 ⑩問い合わせ先

新市長の和田 裕行です



4月25日の彦根市長選挙で当選し、市長に就任しました。(任期は令和7年5月9日まで)

皆さんこんにちは、新市長の和田裕行です。以後よろしくお願ひ申し上げます。

私は今回の選挙で、彦根の「リセット」と「復活」を掲げてまいりましたが、皆さんに「リセット」をしていただきました。これから、まずしっかりと新型コロナウイルス感染症対策を推進し、アフターコロナに彦根が「復活」できるよう、全力で取り組んでまいります。

ワクチン接種を中心とするコロナ対策と並んで1年目に課せられた使命は、厳しい財政状況を改善していくことです。当初は厳しい判断をすることもありますが、ご理解・ご協力を賜りたく存じます。

必ず「復活」の道筋をつけますので、是非一緒に新しい彦根を創っていただきますようお願い申し上げます。

65歳以上の市民対象

【HP番号：16059】

新型コロナウイルスワクチン接種（個別・集団）

次の各診療所で、**予約受付を6月3日(木)の8:30から開始し、6月14日(月)から接種を開始**します (いけだ内科医院は6月11日(金)から、伊藤整形外科は6月15日(火)から接種開始)。

※診療所への直接の予約や問い合わせはできませんので、ご留意願います。

医療機関名	所在地	備考	医療機関名	所在地	備考
いけだ内科医院	野瀬町18-8	定期通院者のみ	すみよクリニック	小泉町106-1-103	定期通院者のみ
伊藤整形外科	西今町1041-18	定期通院者のみ	ふせクリニック	地蔵町190-8	定期通院者のみ
きたむら内科医院	長曾根南町448-25	定期通院者のみ	松本医院	日夏町3662	定期通院者のみ
しらいし耳鼻咽喉科	金沢町586-4	定期通院者のみ ※1	山下医院	長曾根町5-25-1	定期通院者のみ

※1: 広報ひこね6月号の折り込みチラシでは空欄となっておりますが、「定期通院者のみ」に変更されましたのでご注意ください。

- ▶ 6月から、接種会場に彦根ビューホテルを追加します。
- 6月接種分の予約受付は**6月3日(木)の8:30から開始**します。
- ▶ アル・プラザ彦根、くすのきセンター、彦根ビューホテルでの7月接種分の予約受付も、**6月3日(木)の8:30から開始**します。

※個別・集団接種について、それぞれの会場・日時や予約方法などは、**広報ひこね6月号の折り込みチラシ**をご覧ください。

☎ 新型コロナウイルスワクチン接種対策室
 ☎ 24-0816 FAX 24-5870

【予約受付の留意事項】 ※接種会場、市役所本庁舎、支所・各出張所などでは、予約を受け付けることができませんので、ご留意願います (ご家族やお知り合いによる予約専用ウェブサイトでの代行入力、コールセンターへの電話予約のご協力をお願いします)。
 ※ただし、ワクチン接種の2回目の予約は、1回目の接種会場で受け付けます。

65歳以上の市民の方々を対象にした新型コロナウイルスワクチン接種の5月10日・同17日の予約受付では、確保できたワクチンの供給量に限りがあり、希望者全員の予約をお取りすることができなかったこと、特に、電話回線が容量オーバーとなり電話が繋がらず多大なご迷惑をおかけいたしましたことについて、深くお詫びいたします。

ご存じのように、今回の市民向けのワクチン接種は高齢者から始まり、順次、一般の方々の接種につながっていくもので、ご希望の早い時期に予約が取れない場合でも、ワクチン接種は必ずできますので、どうか安心してお待ちください。

今後も、必要な情報については、彦根市ホームページ、広報ひこね、FMひこねなどを通じて適切に提供してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

【HP番号：16758】

ひとり親家庭「養育費に関する公正証書等作成費用」を補助

ひとり親家庭の生活の安定や、ひとり親家庭で育つ子どもの健やかな成長を目的として、養育費の取決めに関する公正証書の作成や家庭裁判所への調定申立てなどの費用を補助します。

【対】 市内にお住まいのひとり親家庭の母または父で、次の要件を全て満たす人

- ▶ 20歳未満の子を扶養している
- ▶ 児童扶養手当受給者または同程度の所得水準
- ▶ 公正証書などにより養育費の取決めに係る経費を負担した
- ▶ 公正証書などにより債務名義 (強制執行認諾条項付きの法的文書のこと) のある養育費の取決めを行っている
- ▶ 同一の内容の養育費に関する公正証書の作成等に関して補助金等の支給を受けたことがない

【対象費用】

- ① 公正証書 (強制執行認諾条項付きに限る) 作成時に公証人役場に支払った公証人手数料等 (例 養育費月額 42,000 ~ 83,000 円の場合、公証人手数料 17,000 円程度)
- ② 家庭裁判所の調停申立て費用、裁判に関する費用
 - ▶ 収入印紙代
 - ▶ 戸籍謄本等添付書類取得代
 - ▶ 裁判所との連絡用郵便切手代 (例 収入印紙代: 1,200 円 × 子の人数、戸籍謄本: 450 円 / 連絡用切手代: 「調停」 1,000 円程度、「裁判」 6,000 円程度)

【金額】 対象経費の全額 (上限 30,000 円)

【申請方法】 事前にお問い合わせいただいた上で、公正証書などを作成した日が属する年度の3月31日までに、必要書類を揃えて窓口へ申請してください。

【問】 子育て支援課
 ☎ 26-0994
 FAX 26-1768



【HP番号：16841】

避難場所などでの新型コロナウイルス感染症対策

できるだけ感染リスクを軽減するため、次のことに注意しましょう。

- ① 親戚や友人の家などへの避難の検討
 避難時には、避難場所などが過密状態になることを防ぐため、できる限り、親戚や友人の家へ避難することも考えておきましょう。
- ② 手洗い、咳エチケットなどの基本的な対策の徹底
 避難者や避難所運営関係者は、頻りに手洗いを行い、咳エチケットなどの基本的な感染対策を徹底しましょう。
- ③ じゅうぶんな換気の実施、スペースの確保など
 避難場所などでは、じゅうぶんな換気に努め、避難者にとって余裕のあるスペースを確保しましょう。

☎ 危機管理課 ☎ 30-6150 FAX 23-1777

令和3年5月20日から 避難指示で必ず避難 避難勧告は廃止です



※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

イベント

名勝玄宮楽々園内「御書院」の内部特別公開

📅 6月26日(土)～7月4日(日)
9:00～17:00(入場16:30)
📍 名勝玄宮楽々園内「御書院」(金亀町)
🏠 人数を制限する場合があります。
📞 文化財課
☎ 26-5833 📠 26-5899

趣味・実技講座

①からだのための講座1(第2木曜日)
②からだのための講座2(第4木曜日)
ヨガで心と体の健康を目指します(①・②どちらかを選択)。
💰 2,000円(全10回分)

③バランスボール講座(第3月曜日)
楽しみながら体幹を鍛えます。
💰 2,000円(全10回分)(貸しボールが必要な場合は各回別途200円)

④フラワーアレンジメント講座(第3金曜日)
フラワーアレンジメントのほか、ハーバリウムやコサージュなども作って楽しめます。
💰 1,000円(全10回分)(1回につき材料代2,000円まで)

【①②③④共通事項】
📅 6月～令和4年3月(月1回、全10回)10:00～12:00
🎯 18歳以上
📋 各講座 7人(先着順)
📄 6月1日(火)9:00～電話
🏠 重複しての受講はできません。受講料などは1回目にお持ちください。
📍 市民交流センター(里根町)
☎・📠 23-3582

歴史ビギナー講座V 「井伊直政について」

徳川四天王に数えられ、彦根藩の礎を築いた井伊直政について学びます。
📅 6月29日(火)10:00～11:30
📋 10人程度(先着順)
📄 6月2日(火)9:00～電話
📍 市民交流センター(里根町)
☎・📠 23-3582

集まれ!荒神っ子クラブ

自然とふれあいながら体を動かし、工作をして、楽しい1日を過ごしましょう。
📅 7月4日(日)
🎯 小学4～6年生
📋 20人(先着順) 💰 2,000円
📄 6月1日(火)～同10日(休)(同7日(月)は休館日)に電話
📍 荒神山自然の家(日夏町)
☎ 28-1871 📠 28-1872



ひこねで朝市

「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜・豆腐・湖魚料理・手作り雑貨などを販売します。
📅 6月20日(日)8:00～12:00
📍 滋賀縣護国神社(尾末町)
🏠 出店の申し込みはお問い合わせください。
📞 ひこねで朝市実行委員会
☎ 0749-24-4461
✉ hikonedesaichi55@gmail.com

健康・福祉

元気21歩こう会

野田沼の泰山木を観察しましょう。
※集合場所は県立大学南側駐車場(八坂町)です。
📅 6月21日(月)9:00～10:30
💰 100円(保険料代)
📄 6月4日(金)～同11日(金)に電話(申し込みは、参加者本人のみ)
📞 ひこね元気クラブ21事務局(健康推進課内)(月・水・金10:00～16:00)
☎ 080-2944-4281

脳の健康チェック

タッチパネルを使った、脳の健康チェックを実施します(所要時間5分程度)。
📅 6月28日(月)
① 10:00～11:00
② 11:00～12:00
📍 福祉センター(平田町)
🎯 40歳以上
📋 各10人(予約制)
📄 電話・FAXのいずれか
🏠 FAXの場合は、氏名・希望する時間帯・連絡先を記入
📞 彦根市認知症HOTサポートセンター(平日9:00～17:00)
☎ 30-9601 📠 26-2500

見えにくい・見えなくなられた方のための相談会

視覚に障害のある人が、日常生活を送る上での困りごとなどを、同じように視覚に障害のある人に、気軽に相談できます。
📅 6月15日(火)13:00～16:00
🎯 市内在住で視覚に障害のある人またはその家族
📄 電話・FAXのいずれか
📍 視覚障害者センター(松原一丁目)
☎ 22-7901 📠 22-7890
彦根市視覚障害者協会
☎ 22-4867

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、各事業の実施を中止・延期することがあります。開催の有無や詳しい情報はお問い合わせください。発熱や咳などの風邪症状がある場合、参加を控えていただきますようお願いいたします。

介護家族のついで「ほっこり」

認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをしたりする会です。
📅 6月8日(火)13:30～15:00
📍 くすのきセンター(八坂町)
🎯 認知症などの家族を抱える介護者
📋 20人(予約制)
💰 200円(茶菓子代・初回参加の人は無料)
📄 電話
📞 医療福祉推進課
☎ 24-0828 📠 24-5870
【HP番号:2195】

男性介護者のついで 彦根こんき会

認知症などの家族を介護する男性同士で語り合ひましょう。
📅 6月14日(月)10:30～15:00
📍 市民交流センター(里根町)
🎯 認知症の家族を介護する男性介護者
💰 200円(昼食代は実費)
📞 家族の会滋賀県支部(小宮さん)
☎ 080-3797-4530

福祉有償運送の登録申請

NPO法人などが、身体障害者などの外出支援が必要な人に対し、営利を生まない範囲で車を使った有償の移送サービスを行う場合は、事前に運営協議会へ申請・合意の上、運輸支局へ登録を行う必要があります。
🎯 福祉有償運送を予定している事業所など
📄 6月25日(金)17:15までに郵送・窓口のいずれか
🏠 今回の申請分は、8月に開催予定の運営協議会にて審査を行います。必要書類など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。
📞 彦根市福祉有償運送運営協議会事務局(障害福祉課内)
☎ 27-9981 📠 30-9231
【HP番号:3290】

子育て・教育

①～⑥の共通事項

📄 電話・窓口のいずれか 📍 市民交流センター(日夏町)
☎ 28-3645 📠 28-3646 【HP番号:8819】

①ファミリーコンサート

いなえ少年少女合唱団による歌声をお楽しみください。
📅 6月19日(土)
13:30～、15:00～(2回公演)

②赤ちゃんサロン

子育てに関する情報交換や、保護者同士が出会える場です。
📅 6月17日(木)13:30～15:00
🏠 バスタオルをお持ちください。

③星空教室 夏の星座を楽しもう

6月の星空を大きな望遠鏡で探訪してみませんか。
📅 6月18日(金)19:30～21:00
📋 20人(先着順)
💰 300円(幼児は無料)
📄 6月4日(金)～同16日(休)
🏠 小学生以下は保護者同伴。雨天などの場合は中止になります(開催の有無は16:00以降に確認してください)。

④子ども教室 ミクロの世界をのぞいちゃおう!

本格的な顕微鏡やルーペを使って、不思議なミクロの世界を探検しよう!
📅 6月20日(日)13:30～15:00
🎯 小・中学生(小学生は保護者同伴)
📋 15人(先着順)
📄 6月5日(土)～同16日(休)

⑤子育て講座 心と体のメンテナンス

子育て、家事、仕事に疲れた心と体をケアしましょう。
📅 6月24日(木)10:00～11:30
🎯 平成29年4月2日～令和3年1月31日生まれの子どもの保護者
📋 15人(先着順)
💰 200円
📄 6月6日(日)～同19日(土)
🏠 軽装でお越しください(デニム・スカート不可)。
📞 8人

⑥子育て講座 心をぐんぐん伸ばす絵本の力

読書アドバイザーがおはなしの世界へ誘います。親子で心ふれあうひとときを過ごしましょう。
📅 7月2日(金)10:00～11:30
🎯 平成29年4月2日～令和3年1月31日生まれの子どもと保護者
📋 15組(先着順)
💰 200円
📄 6月12日(土)～同26日(土)



【HP 番号】 彦根市ホームページにもより詳しい情報を掲載している場合は、ホームページ番号を表記しています。彦根市ホームページのトップ画面にある検索欄にホームページ番号を入力すると、該当ページに直接アクセスすることができます。

子育て・教育

親子ヨガあそび

親子でふれあいながらヨガを楽しみましょう。リフレッシュや親子のコミュニケーションにどうぞ。

④ 7月10日(土) 10:00～11:30

対 年少(保護者同伴)～小学生とその保護者

定 20組(先着順)

申 6月19日(土)～7月3日(土)に電話・窓口のいずれか

託 2人

場 問 ふれあいの館(八坂町)

☎ 25-4452 FAX 47-5088

【HP 番号：2024】

～カエコト～学校必需品、ベビー&キッズ用品リユース会

学校必需品、ベビー&キッズ用品など、必要としている人に必要とされているものを届けるイベントです。

④ 6月5日(土)

①学校必需品 10:00～11:30

②ベビー&キッズ用品 13:00～15:00

場 ①福祉センター(平田町)別館2階 ②男女共同参画センター「ウィズ」前(平田町)

対 子育て中の保護者

定 ①なし ②30人(先着順)

料 ①募金制1枚300円 ②入場料300円

申 ①申込なし(6月5日(土)当日会場入り口で整理券配布) ②6月1日(火) 22:00～申し込みフォーム

他 学校必需品の在庫情報は、6月4日(金)の夜にカエコトLINE@のタイムラインに掲載します。

問 HotHot～ほどほど～

✉ hodohodo.hikone@gmail.com

LINE: @806hdyck



【申し込みフォーム】 【LINE】

令和3年度 子育てサポーター募集

子育て中の親子を見守り、身近な地域で子育てを支援するボランティアを募集します。

対 子育て支援に関心があり、子育てサポーターとして支援活動ができる人

申 電話・FAX・窓口のいずれか

問 子ども・若者課

☎ 49-2251 FAX 26-1768



キッズサマースクール

「和綴じ」という日本の伝統的な本の作り方を学び、和紙を使ってオリジナルのノートを作ります。

④ 8月1日(日)

10:00～12:00(小学4～6年生)

13:30～15:30(小学1～3年生)

場 彦根城博物館(金亀町)

対 原則として、彦根市、米原市、愛荘町、甲良町、多賀町、豊郷町に在住もしくは在学する小学生

定 各20人(抽選)

料 500円(材料代・保険料)

申 6月1日(火)～同25日(金)に郵送・窓口・彦根城博物館ホームページ申し込みフォームのいずれか

他 申込書は各小学校で配布されるほか、彦根城博物館ホームページからもダウンロードできます。

問 彦根城博物館 学芸史料課(〒522-0061 金亀町1-1)

☎ 22-6100 FAX 22-6520

【HP 番号：16661】

文化・芸術

第33回舟橋聖一顕彰青年文学賞 作品募集

舟橋聖一氏の功績をたたえ、青少年の文学奨励を図るため、氏の名前を冠した青年文学賞を設け、市内をはじめ全国の青少年から優れた作品を募集しています。

【部門】 小説・随筆・戯曲・評論

※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

※400字詰め原稿用紙50枚以内で縦書き(随筆は10枚以内でも応募できます。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で縦に印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください)

※自作未発表のもの

※今までに入賞(佳作は除く)した部門での応募はできません。

【賞】 優秀作品には賞状、舟橋聖一色紙、副賞30万円を授与します。

対 令和3年9月1日現在、13～30歳の人(平成2年9月3日～平成20年9月2日生まれの人)

④ 9月1日(水)(当日消印有効)までに郵送・窓口のいずれか

※応募作品には、①部門②題名③氏名(本名とそのフリガナ)④住所⑤年齢⑥生年月日⑦電話番号を書いた別紙(様式は問いません。学生は、学校名と学年を表記)を添付してください。

※封筒の表に「青年文学賞応募作品在中」と朱書きしてください。

他 ※応募作品は返却しません。

※入賞作品の著作権は彦根市に帰属するものとします。

※最終選考に残った作品は、受賞録に作品名・氏名などを掲載することがあります。

問 市立図書館内「舟橋聖一記念文庫」事務局(〒522-0001 尾末町8-1)

☎ 22-0649 FAX 26-0300

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、各事業の実施を中止・延期することがあります。開催の有無や詳しい情報はお問い合わせください。発熱や咳などの風邪症状がある場合、参加を控えていただきますようお願いいたします。

教室「古文書のみかた」

江戸時代の彦根の古文書をテキストに、古文書の読み方を学びませんか。

④ 8月28日、9月11日、同25日、10月9日、同16日、同30日の各土曜日(全6回)

いずれも14:00～16:00

場 彦根城博物館(金亀町)

定 30人(抽選)

料 500円(テキスト代)

申 6月1日(火)～同30日(水)(当日消印有効)に郵送(往復はがき)・彦根城博物館ホームページ申し込みフォームのいずれか

他 1人1通のみ。往復はがき往信の裏面に①「古文書のみかた」受講希望②郵便番号③住所④氏名⑤電話番号を、返信の表面に①郵便番号②住所③氏名を記入。

問 彦根城博物館 学芸史料課「古文書のみかた」係(〒522-0061 金亀町1-1)

☎ 22-6100 FAX 22-6520

【HP 番号：16654】



春の文化祭

問 文化振興課 ☎ 23-7810 FAX 21-3080 【HP 番号：12186】

行事名	開催日・期間	会場・場所	入場料 有・無
第29回写友レンゲ写真展	6月10日(木)～13日(日) 9:30～17:00 (最終日は16:00まで)	市民会館 ギャラリー	無料
第72回青湖会展	6月18日(金)～20日(日) 9:30～16:30 (最終日は16:00まで)	市民会館 ギャラリー	無料
第31回セルリアン展	6月25日(金)～27日(日) 9:30～17:00 (最終日は16:00まで)	市民会館 ギャラリー	無料
第21回ひこね第九オーケストラ サマーコンサート	6月27日(日) 14:00開演(13:30開場)	ひこね市文化プラザ グランドホール	有料

【注意】演奏会など一部の行事について、すでにチケットや整理券が完売している場合がありますので、彦根市ホームページをご覧ください。

※春の文化祭開催期間内の彦根城博物館での展示・催しは、19ページに掲載しています。

第23回ひこね発!手づくり第九演奏会 合唱団員募集

恒例の「第九」のほか、ホルストの名曲「惑星」をオーケストラの伴奏で歌います。

④ 【演奏会】12月19日(日) 14:00

【練習日】9月5日～演奏会までの日曜日(一部例外あり)

いずれも18:30～21:00

場 ひこね市文化プラザ(野瀬町)

料 一般5,000円、大学生2,500円、高校生2,000円、小・中学生1,000円

申 FAX・窓口のいずれか

他 参加費は練習日にお持ちください。

※今までの演奏会の様子をYouTubeで視聴できます。

問 ひこね発!手づくり第九実行委員会事務局(ひこね市文化プラザ内)

☎ 26-8601 FAX 26-8602



環境・エコ

オニバスの里親講習会

市の天然記念物で、彦根城中堀に生息しているオニバスは、生息数が減少しています。オニバスの生育と保護に協力できる人を対象とした講習会です(終了後、希望者にオニバスの苗をお譲りします)。

④ 7月4日(日) 14:00～15:00

場 アル・プラザ彦根(大東町)6階 大学サテライト・プラザ彦根

対 市内在住で里親になれる人、または以前から里親になっている人(苗を希望しない人も受講可能です)

定 30人(先着順)

申 7月2日(金)までに電話・FAXのいずれか

他 苗を希望する人はバケツをお持ちください。

問 生活環境課

☎ 30-6116 FAX 27-0395

【HP 番号：3775】



環境・エコ

農業危害防止運動(6~8月)

▶農薬の使用前には、ラベルの使用方法を確認し、希釈倍数などの使用基準や、使用上の注意事項を守りましょう。

▶農薬を散布する際は、風向きや風の強さなどに注意し、近くの住宅や隣接作物に飛散しないよう、周辺に気を配りましょう。

▶近年の農薬事故の傾向は、保管管理不良などによる農薬の誤飲・誤食が全体の40%弱を占めています。誤飲につながる容器への移し替えは行わないよう、注意してください。

📄生活環境課

☎30-6116 📠27-0395

荒神山の森林保護のために琵琶湖森林パートナー協定を再延長

5月14日、株式会社ブリヂストン彦根工場と彦根市日夏町財産区は、荒神山の一部で森林整備活動を行う「琵琶湖森林づくりパートナー協定」の期間を5年再延長しました。



この協定により、同社の売り上げの一部が荒神山の森林整備(間伐・歩道の整備など)に活用されます。



📄農林水産課

☎30-6118 📠24-9676

ホテル調査 情報提供のお願い

ホテルが飛びかうような自然豊かで住みよい農村づくりを目指し、市内のホテルの分布状況をマップ化するため、ホテルの目撃情報を募集しています。

📄受付期限 7月31日(土)まで

📄対象地域 市内全域

📄情報提供の方法 FAX・メールのいずれか

📄📄彦根市土地改良事業連絡協議会事務局(農林水産課内)

☎30-6118 📠24-9676

✉nourin@ma.city.hikone.shiga.jp (メールはこちらのみ)

▶彦根市環境保全指導員連絡会議 快適環境づくりをすすめる会(生活環境課内)

☎30-6116 📠27-0395

お知らせ

20歳になったら国民年金

国民年金は、日本に住んでいる20~60歳までの全ての人が入り、老後の所得保障のほか、不慮の事故(障害や死亡など)により生活の安定が損われることのないよう、保険料を出し合い、支え合う制度です。保険料の納め忘れがあると、年金が受け取れないこともありますのでご注意ください。

【HP番号:4890】

<保険料の支払猶予制度>

学生や収入が少なく保険料の納付が困難な場合は、「学生納付特例」、「納付猶予」などの保険料の支払いを猶予する制度があります。保険年金課、支所、各出張所で申請してください。

※学生納付特例の申請には、学生証(裏面に有効期限、学年、入学年月日の記載がある場合は裏面を含む)のコピーまたは在学証明書(在学期間のわかるもの)が必要です。

【HP番号:4892】

📄保険年金課

☎30-6136 📠22-1398

彦根市職員採用試験

📄試験区分(職務内容)

①上級一般事務(一般行政事務)

②上級消防職員(消防業務(深夜を含む交代制勤務))

③上級土木技術(土木に関する計画、設計、監督等の業務および関連する行政事務)

④上級電気技術(電気設備に関する設計、監督等の業務および関連する行政事務)

⑤学芸員(考古学)(埋蔵文化財の発掘調査業務および関連する行政事務)

⑥保育士・幼稚園教諭(保育業務および関連する行政事務)

📄人数 ①12人②3人③4人④2人⑤2人⑥6人

<①~④共通事項>

📄受付期限 6月14日(月)17:15

※郵送の場合は6月14日(月)の消印有効

📄試験日 7月11日(日)

<⑤⑥共通事項>

📄受付期限 7月2日(金)17:15

※郵送の場合は7月2日(金)17:15までに人事課必着

📄試験日 7月10日(土)

📄他 ※各職種の受験資格などは彦根市ホームページをご覧ください。※①~④、⑤⑥の試験は、それぞれ同一日程で行いますので、受験する試験区分のみにお申し込みください。

📄人事課(〒522-8501 元町4-2)

☎30-6106 📠22-1398

【HP番号:①16776、②16779

③・④16778、⑤16780、⑥16777】

6月1日(火)~同7日(月)は水道週間です

「生活も ウイルス予防も 蛇口から」

この機会に、普段何気なく使っている水道の大切さについて理解を深めましょう。

📄上下水道総務課

☎22-8477 📠24-4054

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、各事業の実施を中止・延期することがあります。開催の有無や詳しい情報はお問い合わせください。発熱や咳などの風邪症状がある場合、参加を控えていただきますようお願いいたします。

マイナンバーカード交付休日開庁日

📄開庁日 6月13日(日)、同27日(日)ともに9:30~13:00(受付9:30~12:30)

📄📄ライフサービス課

☎30-6111 📠22-1398

6月26日(土)は粗大ごみ(小型家電を含む)を清掃センターで受け入れます

📄📄6月26日(土)8:00~11:00

📄他 ※住所確認のため、運転免許証などを提示してください。

※受け入れは粗大ごみ(小型家電を含む)に限ります。※粗大ごみの受け入れは有料です(大きさが1m未満の小型家電は無料)。

※割れていない蛍光灯・電球なども受け入れます。※テレビなどの家電4品目はリサイクル法対象品のため引き取りません。

※粗大ごみと資源物(小型家電・蛍光灯・電球)の両方を持ち込む場合は、先に粗大ごみを下ろすようお願いいたします。

※粗大ごみと資源物の排出場所は、後退駐車となります。

📄📄清掃センター

☎22-2734 📠24-7787

令和3年度第1回市営住宅入居者募集

▶大東団地1棟309号(世帯向)

▶肥田団地20号(単身向)

▶中敷団地3棟101号(世帯向)

▶芹川団地1棟302号(ひとり親世帯向)

※入居予定時期は8月中旬以降

📄📄申込資格あり(詳しくはお問い合わせください)

📄📄6月3日(木)~同18日(金)に窓口

📄他 申込者本人または同居予定者が、申込書を直接窓口へ提出してください。

📄📄建築住宅課

☎30-6123 📠24-5211

「国民健康保険特定健診」「後期高齢者医療健康診査」が始まりました!

📄📄受診期間 6月1日(火)~令和4年1月31日(月)(医療機関によって異なります)

※令和3年度から集団健診は完全予約制になりました。予約をせずに当日受診はできませんのでご注意ください。集団健診での受診を希望する人は、コールセンターまたはインターネットで事前にご予約下さい。

▶📄📄コールセンター予約
0749-49-3900

▶📄📄インターネット予約



●40~74歳の人の国民健康保険特定健康診査(令和3年度に40歳になる39歳の人を含む)

彦根市国民健康保険(国保)では、生活習慣病の予防・早期発見のために、特定健康診査を実施します。40~74歳の国保加入者には、5月下旬に受診券と一緒に、詳しい案内を送付しています。受診方法や日程などは同封している案内をご覧ください。

※受診券が届かない場合や、5月14日以降に国保加入の手続きをした40~74歳の方は、ご連絡ください。

●75歳以上の人の健康診査

健診日に75歳以上の人は、6月1日(火)から医療機関で健康診査を受診できます。対象者には、5月下旬に受診券を送付しています(すでに生活習慣病などで医療機関を受診している人は除く)。

※受診希望者で受診券が届かない場合や、近くにかかりつけの医療機関がないなどの理由で医療機関での受診が難しい場合は、ご連絡ください。

📄📄保険年金課

☎30-6112 📠22-1398

福祉医療助成制度

健康保険の適用内の医療費を助成します。助成を受けるためには申請が必要です。新たに該当する人はお問い合わせください。

📄📄制度区分

▶📄📄乳幼児(0歳~小学校入学前6歳年度末まで)

【HP番号:9205】

▶📄📄子ども医療(通院・入院)(小学1~3年生年度末まで)

【HP番号:7923】

▶📄📄子ども医療(入院のみ)(小学4~中学3年生年度末まで)

【HP番号:7923】

▶📄📄重度心身障害者

【HP番号:7918】

▶📄📄精神障害者(自立支援医療(精神通院医療)適用分のみ助成)

【HP番号:7919】

▶📄📄ひとり親家庭

【HP番号:7920】

▶📄📄ひとり暮らし寡婦(65歳未満)

【HP番号:7921】

▶📄📄ひとり暮らし高齢寡婦(65~74歳)

【HP番号:7921】

▶📄📄心身障害者(65~74歳)

【HP番号:7922】

▶📄📄低所得者(65~74歳)

【HP番号:7922】

📄📄他 ※条件および所得制限があります。(乳幼児、子ども医療は所得制限なし)

※制度により、申請に必要な書類が異なるため、詳しくはお問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご確認ください。

※一部自己負担金が発生する場合があります。

※健康保険が利かないもの(選定療養費や差額ベッド代などの保険外診療分)、入院時の食事代、交通事故などは助成されません。

📄📄保険年金課

☎30-6136 📠22-1398

お知らせ

彦根市上下水道料金お客様サービスセンターの移転

上下水道料金に関する使用開始・休止、料金支払、検針等の業務の委託先である彦根市上下水道料金お客様サービスセンターが**6月28日(月)から彦根市役所本庁舎1階に移転します。**

移転に伴い、**6月26日(土)~同27日(日)は臨時休業**となります(緊急連絡のみ上下水道業務課で受け付けます)。

📞 上下水道業務課
☎ 22-2722 📠 22-5433

園芸作物の出荷拡大をする農業者を支援します

農業者が園芸作物の出荷拡大を行うために導入する農作業用機械などにかかる経費の一部を助成します。

【助成率】4分の1(上限:50万円)

🎯 いずれかに該当する人

- ▶市内在住の農業者
- ▶主として市内を拠点とする営農団体

📌 **対象事業** 主として市内の園芸作物の出荷拡大に必要な農作業用機械や施設などの導入に係る経費

※他の助成(国、県など)と併せて、本助成を受けることはできません。

※20万円以上
※耐用年数がおおむね5年以上20年以下

📄 6月1日(火)~同23日(水)に郵送・メール・窓口のいずれか

🗑️ 申込者多数の場合は、費用対効果の高いものを優先して採択します(助成金の交付は予算の範囲内)。

📞 農林水産課(〒522-8501元町4-2)

☎ 30-6118 📠 24-9676
✉ nourin@ma.city.hikone.shiga.jp
【HP番号:12735】

彦根市男女共同参画地域推進員募集

地域での男女共同参画を推進することを目的に、市と市民のパイプ役として、地域活動の支援を行う男女共同参画地域推進員を募集します。

🎯 市内在住の満20歳以上で、男女共同参画の推進について意欲のある人(国や地方公共団体の議員や常勤の公務員は応募不可)

📋 1人(選考)

📄 6月1日(火)~同18日(金)までに郵送・FAX・メールのいずれか

※応募用紙は、企画課女性活躍推進室、支所・各出張所、各地区公民館、男女共同参画センター「ウィズ」にあります(彦根市ホームページでもダウンロードできます)。

📞 企画課女性活躍推進室(〒522-8501元町4-2)

☎ 30-6101 📠 22-1398
✉ danjo@ma.city.hikone.shiga.jp
【HP番号:11986】

令和3年度「ウィズ市民企画講座」市民提案事業募集

市民団体・NPO・学生サークルなどの団体との協働によって、さまざまな視点から男女共同参画社会づくりを推進・啓発するために市民提案の企画を募集します。

🕒 7月1日(木)~令和4年2月28日(月)

🎯 市内で活動している市民団体・NPO・学生サークルなどの団体(市民企画講座を実施するために新たに組織された団体も含む)

📋 選考のうえ採択

📄 6月2日(水)~同30日(水)(当日消印有効)に郵送・メールのいずれか

📍 **場** 男女共同参画センター「ウィズ」(〒522-0041平田町670)

☎・📠 24-3529
✉ with.hikone@oboe.ocn.ne.jp
【HP番号:16525】

ウィズさんかく塾(彦根市男女共同参画セミナー)

男女共同参画社会に関するさまざまな課題に気づくとともに、身近な地域や団体で、実践に結びつけるような知識や技術を習得します。

🕒 ①6月12日(土)10:00~11:30

②6月26日(土)10:00~11:30

③7月8日(木)12:00~13:30

④7月31日(土)10:00~12:00

🎯 市内在住・在勤・在学

📋 20人(先着順)

📄 6月2日(水)~各講座開催日前日までに電話・FAX・窓口のいずれか

📞 1人1回400円

※0歳~就学前まで(要予約)

📍 **場** 男女共同参画センター「ウィズ」(平田町)

☎・📠 24-3529

【HP番号:12318】

男女共同参画に関する川柳の募集

「これって男女共同参画?男女平等?」と日々の暮らしの中で感じたことや経験したことを川柳にしてみませんか?

🎯 県内在住・在勤・在学

📄 6月30日(水)までにFAX・郵送・メールのいずれか

※応募用紙に①作品②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号を記入してください(応募用紙は彦根市ホームページからダウンロードできます)。

🗑️ ※【表彰(副賞)】最優秀賞1点(副賞商品券3,000円)、優秀賞2点(副賞商品券2,000円)、入選2点(副賞商品券1,000円)

※彦根市男女共同参画フォーラム(3月開催予定)で表彰します。

※作品一覧は彦根市ホームページで紹介いたします。

📍 **場** 男女共同参画センター「ウィズ」(〒522-0041平田町670)

☎・📠 24-3529

✉ with.hikone@oboe.ocn.ne.jp
【HP番号:16523】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、各事業の実施を中止・延期することがあります。開催の有無や詳しい情報はお問い合わせください。発熱や咳などの風邪症状がある場合、参加を控えていただきますようお願いいたします。

子ども・若者会議委員募集

地域の実情に沿った子ども・子育て、若者施策とするため、子育て当事者としての意見を述べる委員を募集します。

🕒 令和3年8月1日から2年間

🎯 次の項目に全て該当する人(国、地方公共団体の議員・常勤の公務員は除く)

▶市内在住で、満20歳以上(令和3年8月1日時点)

▶平成15年4月2日以降生まれの子どもの保護者

▶子ども・子育て支援、若者支援、子どもの貧困対策に関心を持ち、積極的に意見を述べる

▶年2~4回程度、平日に開催する「彦根市子ども・若者会議」に出席できる

📋 1人(選考)

📄 6月1日(火)~同21日(月)に郵送・メールのいずれか

📍 **場** 子ども・若者課(〒522-0041平田町670)

☎ 49-2251 📠 26-1768

【HP番号:10772】

人権問題通信講座

基本的な人権問題を、気軽に在宅で学べる通信講座です。彦根市ホームページに掲載されるテキストを読み、感想を書いて人権・福祉交流会館に提出します。

🕒 7月~令和4年1月(全7回)

🎯 市内在住・在勤・在学で、これまでに本講座を受講したことがない人

📋 30人(先着順)

📄 6月1日(火)~同22日(水)に電話・FAX・郵送・メールのいずれか

📍 **場** 人権・福祉交流会館(〒522-0236犬方町848-1)

☎ 25-0164 📠 28-4373

✉ kizuna@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP番号:16772】

「差別をなくし人権を尊ぶあなたと私のつどい」「差別をなくし人権を尊ぶ彦根市青年集会」の実行委員募集

部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、人権が尊重される住みよい社会の実現を目標に実行委員会を組織し、つどい・集会を開催します。

🎯 **①差別をなくし人権を尊ぶあなたと私のつどい**

🎯 つどいの趣旨を理解し、月1回程度の実行委員会に参加して、意欲をもって企画・運営に取り組める人

<実行委員会>

🕒 月1回程度(6月から翌年1月)

📍 人権・福祉交流会館(犬方町)

<つどい>

🕒 11月27日(土)

📍 ひこね市文化プラザ(野瀬町)エコーホール

🎯 **②差別をなくし人権を尊ぶ彦根市青年集会**

🎯 市内在住・在勤・在学で、青年集会の趣旨を理解し、月1回程度の実行委員会に参加して、意欲をもって企画・運営に取り組める人

<実行委員会>

🕒 月1回程度(6月から翌年3月)

📍 人権・福祉交流会館(犬方町)

<集会>

🕒 令和4年2月12日(土)

📍 ひこね文化プラザ(野瀬町)メッセホール

【①②共通事項】

📋 若干人

📄 6月1日(火)~同15日(水)に電話・FAXのいずれか

📞 集会当日のみ(年齢条件などはなし)

📍 人権・福祉交流会館

☎ 25-0164 📠 28-4373

市立病院職員の募集

📌 **職種** 薬剤師・臨床検査技師・管理栄養士

📌 **試験日** 7月18日(日)

※管理栄養士のみ7月31日(土)に2次試験を実施予定です。

📌 **受付期間** 6月18日(金)~7月9日(金)

※募集要項など、詳しくは市立病院ホームページをご覧ください。お問い合わせください。



📍 市立病院事務局職員課

☎ 22-6050(内線3516・3517)

📠 26-0754

保育士フェア2021

市内の保育所・認定こども園の紹介、各園のブースで保育士との交流、採用情報の提供などを行います。

🕒 6月12日(土)13:00~15:30

📍 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)2階ビバシティホール

🎯 保育所などへの就労を希望する学生・有資格者(保育士・調理師)、保育養成機関の関係者

📍 幼児課

☎ 23-9597 📠 26-1768

かいご・ふくし就職説明会

福祉事業を行う法人の就職説明会を行います。

🕒 6月12日(土)14:00~16:00

📍 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町)2階研修室

🎯 介護・福祉職場への就職・転職を考えている学生・社会人

📄 電話・FAX・申し込みフォームのいずれか

🗑️ 事前申し込み優先(当日参加可能)

📍 (社福)滋賀県社会福祉協議会 湖北介護・福祉人材センター(水・日曜日・祝日は休み)

☎ 0749-64-5125

📠 0749-64-5126



【HP 番号】彦根市ホームページにもより詳しい情報を掲載している場合は、ホームページ番号を表記しています。彦根市ホームページのトップ画面にある検索欄にホームページ番号を入力すると、該当ページに直接アクセスすることができます。

お知らせ

令和3年経済センサスー活動調査

5月中旬から、総務省と経済産業省が同調査を実施しています(詳しくは広報ひこね5月号に掲載)。

【調査票が調査員により配布された場合】6月8日(火)までにインターネットでの回答、または調査員が受け取りに伺うまでに記入

【調査票が郵送で届いた場合】インターネットでの回答、または同封の返信用封筒で調査票を郵送

🗨️ 企画課
☎ 30-6101 📠 22-1398

令和3年度の労働保険年度更新手続は6月1日(火)～7月12日(月)まで

▶ 労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新手続は、「令和2年度の確定保険料」と「令和3年度の概算保険料・一般拠出金(石綿健康被害救済法)」を、自主的に申告・納付していただく大変重要な手続です。
▶ 保険料の申告・納付は最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・郵便局)、労働基準監督署、ハローワーク(申告のみ)、社会保険・労働保険徴収事務センター(申告のみ)、または滋賀労働局労働保険徴収室で早めにお済ませください。

▶ 県内各地で年度更新申告書の受付・作成方法の相談会を開催します。詳しくはお問い合わせください。

🗨️ 滋賀労働局労働保険徴収室
☎ 077-522-6520

第2次彦根市多文化共生推進プラン(素案)

意見の件数 8件
案の修正を行うもの 3件
案の修正を行わないもの 5件

🗨️ 人権政策課
☎ 30-6113 📠 24-8577
【HP 番号: 16418】

滋賀県レイカディア大学 第43期学生募集

高齢者が、健康・福祉、郷土の自然・歴史・文化、自然保護、国際理解などの新しい知識や教養、技術を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援するために開設しています。詳しくはお問い合わせください。

🕒 10月～令和5年9月(2年間)
🎯 県内在住で60歳以上(令和3年10月1日時点)

💰 【授業料】年額50,000円
※教材費・見学などの経費は自己負担

📄 6月1日(火)～8月10日(火)に郵送・窓口のいずれか

🗨️ 滋賀県レイカディア大学
【草津校】滋賀県立長寿社会福祉センター内(草津市笠山七丁目8-138)

☎ 077-567-3901

【米原校】滋賀県立文化産業交流会館内(米原市下多良二丁目137)

☎ 0749-52-5110

行政相談制度

行政相談委員は、皆さんの身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、問題の解決や要望などを聞き、その実現を図るとともに、寄せられた意見などを、その後の行政運営に生かす役割を担っています。

苦情や要望をどこに申し出ていいのかわからない、苦情を言いたい、直接は申し出にくいといった場合は、お気軽にご相談ください。彦根市役所・稲枝支所での定例相談日や、各出張所での巡回相談日、登記・相続・遺言などについて専門職員・専門家が相談に応じる「行政なんでも相談所」の日程は、「広報ひこね」の相談欄でお知らせいたします(相談は無料・予約不要・秘密厳守)。

【彦根市の行政相談委員】
▶ 吉持 和代さん(大藪町)
▶ 大橋 秀子さん(彦富町)
▶ 江畑 隆さん(平田町)

🗨️ 総務省滋賀行政監視行政相談センター

☎ 077-523-1100

※行政相談は、電話でも受け付けています。



相談窓口 ※相談日は祝日を除く

- 行政書士による相続手続相談
6月11日(金)13:00～15:00 [6月2日(火)8:30～予約可]
- 行政相談委員による行政相談
6月14日(月)13:00～15:00
- 司法書士および土地家屋調査士による登記・表示登記相談
6月18日(金)13:00～16:00 [6月9日(火)8:30～予約可]
- 弁護士による法律相談 (¥1回5,500円)
6月25日(金)13:00～16:00 [6月16日(火)8:30～予約可]
- 巡回行政相談 6月15日(火)13:00～15:00 📍 鳥居本出張所
🗨️ まちづくり推進課 ☎ 30-6117

● 市民活動・ボランティア活動相談 (金)9:30～12:30
🗨️ ひこね市民活動センター ☎ 23-2008

● 空き家電話相談 (月)～(金)10:00～18:00
🗨️ 彦根市空き家バンク事務局(前谷さん) ☎ 23-2123

● がん患者さんの療養・就労相談 (月)～(金)9:00～16:00 [予約優先]
● 治療と仕事との両立に関する個別相談
6月16日(火)13:30～15:30 【要予約】
🗨️ 市立病院がん相談支援センター ☎ 22-6050

● 子ども・家庭相談 (月)～(金)8:30～17:15
🗨️ 家庭児童相談室(福祉センター) ☎ 23-7838

● 発達(障がい)相談【要予約】 ● ことばの相談【要予約】
いずれも(月)～(金)8:30～12:00、13:00～17:15
🗨️ 発達支援センター ☎ 26-8282

● みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル)
(月)～(金)8:30～17:15
🗨️ 相談専用電話 ☎ 0570-003-110

● 外国人権相談ダイヤル (月)～(金)9:00～17:00
🗨️ 相談専用電話 ☎ 0570-090-911

● 人権なんでも相談
6月1日(火)、同16日(水) 13:00～15:00
📍 彦根市役所1階 会議室1-1
🗨️ 大津地方方法務局彦根支局 ☎ 22-0242

● いじめ相談ほっとライン (月)～(金)9:00～17:00
🗨️ 学校支援・人権・いじめ対策課 ☎ 24-7977

● 子ども・若者総合相談(ひきこもりなど生きづらさのある人の相談・サロン)
● 子どもの応援相談窓口(子どもに関わる困りごと相談)
(月)～(金)10:00～12:00、13:00～17:00
🗨️ 子ども・若者総合相談センター(福祉センター) ☎ 47-3001

● 通信サロン「誰にも会いたくないカフェ」(若者サロン)
(火)・(水)12:00～16:00
🗨️ 通信舎(河原二丁目) ☎ 20-9366
🗨️ 子ども・若者課(サロン時間外) ☎ 49-2251

● 消費生活相談 (月)～(金)9:00～12:00、13:00～16:15
🗨️ 彦根市消費生活センター ☎ 30-6144

● 交通事故相談 (火)・(水)9:00～12:00、13:00～16:00
🗨️ 県立交通事故相談所彦根分室(湖東合同庁舎内) ☎ 27-2230

● ウィズ相談室総合相談(水)～(金)13:00～16:00(受付15:30まで)
● ウィズ相談室専門相談(法律相談)(こころの悩み相談)【要予約】
(※専門相談は、総合相談の後に必要とする場合のみ予約できます。)
🗨️ 男女共同参画センター「ウィズ」 ☎ 21-5757

● 労働法律相談
6月15日(火)18:30～20:00 [6月1日(火)9:00～予約可]
🗨️ ひこね燦ばれず ☎ 26-7272

- ひきこもり相談【要予約】 6月3日(木)10:00～17:00
 - アルコール相談【要予約】 6月4日(金)14:00～16:00
 - 精神保健福祉相談【要予約】 6月18日(金)14:00～16:00
- 🗨️ 彦根保健所 ☎ 21-0283



【動く図書館】7・8月 たちばな号巡回予定

運行状況の確認は市立図書館ホームページをご覧ください。お問い合せください(運休の場合、たちばな号で貸し出した図書の返却期間は、次回巡回日まで延長します)。

🗨️ 市立図書館 ☎ 22-0649 📠 26-0300

【7月】	【8月】		
1日(木)	3日(火)	宮田町山田神社 JA東びわこ鳥居本支店駐車場	11:00 13:20
		鳥居本高根団地 小野こまち会館	14:10 15:00
2日(金)	4日(水)	太平団地 市民交流センター 湖上平団地堤医院前 葛籠町公民館	13:20 14:10 15:00 13:30
6日(火)	5日(木)	高宮地域文化センター BSアパート2号棟	14:20 15:10
7日(水)	6日(金)	清崎町ばんば JA東びわこ本店前駐車場 河瀬地区公民館	13:30 14:10 15:00
8日(木)	10日(火)	多景保育園横 長曾根町・エクセレントヒルズ彦根 彦根ニュータウン中央部 楡町公民館	13:20 14:10 15:00 13:30
9日(金)	11日(水・祝)	亀山出張所 人権・福祉交流会館	14:20 15:10
13日(火)	12日(木)	鳥居本地区公民館 小泉町百貨卸センター駐車場(東側) 東沼波町秋葉神社 旭森地区公民館	11:00 13:20 14:10 15:00
14日(水)	13日(金)	JA東びわこ種子センター 滋賀観光バス彦根営業所 ローソン彦根外町店駐車場	13:20 14:10 15:00
15日(木)	17日(火)	清崎町浄宗寺 亀山ニュータウン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
16日(金)	18日(水)	開出今菅原神社 蔵の町団地中央 滋賀県営開出今団地集会所前	13:20 14:10 15:00
20日(火)	19日(木)	平田町大沢高岸B公園 西今町松田団地 西今町伊庭団地	11:00 13:20 14:10
21日(水)	20日(金)	稲葉小学校東門 稲里町公民館 みずほ文化センター前駐車場 稲枝駅前	15:00 13:30 14:20 15:10
27日(火)	24日(火)	千鳥ヶ丘会館横 小泉町公民館 平田町明照寺前	13:15 14:00 14:50
28日(水)	25日(水)	大藪町農業倉庫 後三条会館 中藪一丁目白山神社	13:20 14:10 15:00
29日(木)	27日(金)	新海町公民館 田附町公民館 本庄町公民館	13:30 14:20 15:10
30日(金)	31日(火)	普光寺町(東ノ辻広場) 彦富町公民館 金沢町公民館 港屋駐車場東	11:00 13:10 14:00 14:50

🗨️ 市立図書館 ☎ 22-0649 📠 26-0300
【7月】5日(月)、12日(月)、19日(月)、22日(木・祝)、23日(金・祝)、26日(月)
【8月】2日(月)、8日(日・祝)、9日(月・振)、16日(月)、23日(月)、26日(木)、30日(月)

図書館
休館日

..... < 広告欄 >



危険物安全週間 6月6日(日)～同12日(土)

危険物を取り扱う関係事業所をはじめ、市民の皆さんに危険物に対する意識を高めてもらうことを目的に、全国一斉に毎年実施しています。

身近にある危険物

ガソリン、軽油、灯油、消毒用アルコール、塗料、アロマオイル、ヘアスプレーなどは日常生活の中でなくてはならないものです。身の回りで使っている物に、次のような表示があれば、それは危険物です。

【例】火気厳禁 アルコール類 危険等級Ⅱ

※このような表示がある物は、火気の近くで使用したり、放置したりしないでください。

●甲種防火管理新規講習

📅 7月28日(水)、同29日(木) 定52人

📍 ひこね市文化プラザ(野瀬町)

📅 6月15日(火)～同22日(火)

※受講申込等については、「一般社団法人日本防火防災協会」のホームページをご確認ください。

📍彦根防火保安協会(消防本部消防総務課内)

☎22-0314 ☎22-9427

消毒用アルコールの安全な取扱いについて

消毒用アルコールは、火に近づけると引火しやすく、またアルコールから発生する蒸気は可燃性があり、低いところに溜まりやすいため、次のことに注意し、取り扱うようにしてください。

- ✓ 火気の近くで使用しない。
- ✓ 容器の設置や保管は、直射日光が当たる場所や高温となる場所を避ける。特に、炎天下の車内は高温となるため、車内には容器を絶対に放置しない。
- ✓ 容器に詰め替える際は、漏れ、あふれ、飛散しないよう注意する。また、詰め替えた容器には「消毒用アルコール」や「火気厳禁」などの注意事項を明記し、容器を落下させたり、衝撃を与えないようにする。
- ✓ 室内の消毒や容器詰め替えなどは、アルコールの可燃性蒸気が滞留しないよう、風通しをよくして行う。

チケット情報

ひこね市文化プラザ

8月8日(日・祝) 16:00 グランドホール

HIDEAKI TOKUNAGA CONCERT TOUR 2021

指定 彦根市民先行・友の会・一般 8,800円

彦根市民先行【6月5日(土) 9:00～6月12日(土)19:00】

友の会【6月19日(土) 9:00～6月26日(土)19:00】
一般【7月3日(土) 9:00～予約開始】



※彦根市民先行は、一部限定枚数での取扱いとし、予定枚数に達し次第、販売を終了します。
※友の会販売期間に予定枚数に達した場合、一般販売は行いません。
※チケットは1人4枚まで。席席の指定はできません。チケットの発券は7月3日(土)以降となります。
※チケットの購入は、ひこね市文化プラザチケットセンター(☎27-5200)のみ。オンラインでの発券はありません。
※彦根市民先行の支払いは窓口のみです。支払いの際、身分証の提示をお願いします。

みずほ文化センター

6月26日(土)14:00 多目的ホール

パントマイムショー「パントマの箱」

【自由】【好評発売中】前売500円、当日600円 ※2歳以上有料

NHK番組「おかあさんといっしょ」の人気コーナー「パント」の監修をしているカンジヤマ・マイム所属のありさお姉さんがやってくる小さな子どもから大人まで楽しめるしゃべりなパントマイム!ファンタジックな面白い物語が飛び出します。見て、参加して、ありさお姉さんと一緒にパントマイムを使って遊ぼう!

申込・お問い合わせ先 みずほ文化センター ☎43-8111 (9:00～17:00)

6月の休館日：1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火)

【ひこね市文化プラザ各公演 発売初日の予約の取扱い】(徳永英明を除く)

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
※窓口でのチケット引き取り・販売は開演前日まで承ります。

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎入場制限のある公演は、託児サービスを実施します。子ども1人1,000円。各ホールまで事前予約が必要です。

【ひこね市文化プラザ・みずほ文化センターでは、次の感染症対策を実施しています】▶館内設備の定期消毒 ▶手指消毒液の設置 ▶飛沫飛散防止カーテンの設置 ▶非接触型体温計の常備 ▶新型コロナウイルス感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」の表示の設置

6月15日(火)まで

「花々の意匠 - 四季を彩る -」

古来、花は人々に愛され、その姿はさまざまなデザインに取り入れられてきました。本展では、梅や桜、蓮、菊など、四季折々の花をあしらった美術工芸品を紹介します。

6月18日(金)～7月14日(水)

「“写し” - 日本美術を読み解くキーワード -」

日本の美術において、オリジナルをもとに作られる「写し」は、優れた作品の技を学び、伝え、さらには新たな作品を生み出す原動力ともなっています。館蔵品を通して、さまざまな「写し」のあり方と特徴を紹介します。



▲能面 獅子口 友水庸久作

■スライドトーク

6月19日(土) 14:00～14:30

解説：当館学芸員 場所：講堂
当日受付(先着35人) ※無料(観覧料は別途必要)

私の研究最前線

彦根城博物館の学芸員が、各自の研究テーマについて、日頃の研究成果を踏まえて解説します。

6月5日(土) 14:00～15:30

「伝承のなかの戦国 - 古城図・合戦記から見る近世の戦国観 -」

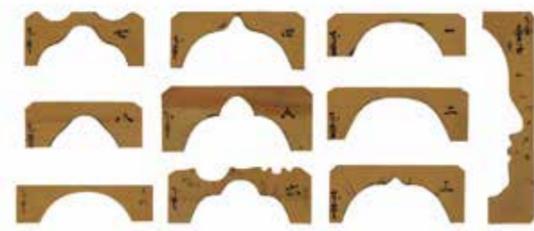
江戸時代の人びとによって戦国時代に取材した合戦記や城跡絵図が作られました。本講座では、記録や絵図の情報からその制作意図や背景などに迫ります。



▲丁野山砦跡絵図

講師：当館学芸員 場所：講堂
当日受付(先着35人) ※100円(資料代、観覧料は別途必要)

■【休館日のお知らせ】6月8日(火)・16日(水)
■6月15日(火)・同17日(木)は、展示替えのため一部休室します。



▲能面切型

美術作品において、オリジナルを元に作られた写しや模倣という、偽物やコピーといったマイナスイメージを持つ人が多いのではないのでしょうか。しかし、日本の美術において、写しは、単なるコピーに留まらないさまざまな要素を持っています。能面について見れば、写すという行為抜きに、これを語ることはできません。面はその種類ごとに、演目の内容や役柄に最もふさわしい型、つまり面の輪郭、目、鼻、口といったパーツの形や大きさ、配置、面の色、髪や鬚をはじめとする細部の表現までが決まっており、近世以降、この型を踏襲することが制作の基本となってきました。さうして、しかるべき面として選ばれた、各流派宗家の本面の模倣も広く行われました。本面の多くは、南北朝時代から室町時代にさかのぼる古面で、造形的にも優れ、別格に扱われ、これをそっくり真似た写しも数多く作られています。面の写しを作る際、より正確に形を写す場合に使用された道具が、切型(上)の写しです。原本となる面の正中線、それに垂直に交わる複数の箇所、面

能面における本面と写し

の上端、目、鼻孔、口などの部分の輪郭を薄板に写し取ったもので、これを制作途中の面にあてがって形を調整し、原本の輪郭を再現します。写しの切型は「本面童子」という墨書から、流派は不明ですが、童子の本面の切型と考えられます。童子とは、永遠の若さを保つ美しい少年の相貌を表わした面のこと。その特徴である口元のエクボの位置と大きさ、歯の区切れ目といった細部の注記があり、断面には、制作途中の面にあてがった際のものとおぼしい墨跡が残っています。この切型を使って、実際に本面の写しを作られたのでしょう。

くわえて、本面を写す場合は、このように形を写すだけに留まらず、その傷や割れ、欠け、彩色の剥落、裏面の彫り跡、補修の痕跡までも写し取ることで、しばしばありました。中には、一見、本面と見紛うほど、出来映えの優れた写しもあります。このように、あえて損傷も再現した写しを作られた背景には、優れた造形とともに、面のたどった歴史も尊ぶ意識があったのではないかと考えられます。そして、精密な写しを作ることで、その両方を受け継ごうとしたのかも知れません。

【彦根城博物館学芸員 茨木恵美】

写真の作品は、テーマ展「“写し” - 日本美術を読み解くキーワード -」で6月18日(金)7月14日(水)の期間、展示します。

とよきの玉手箱

博物館からのメッセージ

第297回



ぴよぴよサロン

助産師を囲んで子育ての楽しさや悩みなど、何でも気楽に話しましょう。

🕒 6月22日(火)

9:45 ~ 11:30

(受付9:30 ~ 9:45)

📍 くすのきセンター (八坂町)

🎯 市内に住民登録のある2 ~ 3か月児と保護者

📅 15組 (予約制)

📄 6月1日(火) ~ 同15日(火)

📞 健康推進課 ☎ 24-0816 📠 24-5870

【HP番号: 8806】



相談



相談名	日時/場所	内容	問い合わせ先
子育てアドバイス相談	① 6月3日(木) 10:00 ~ 11:30 ② 7月1日(木) 10:00 ~ 11:30 (いずれも先着順) / 子どもセンター	①お母さんや赤ちゃんの体や心の心配事について、助産師が相談に応じます。 ②乳幼児期の病気や体の心配事について、看護師が相談に応じます。	子どもセンター ☎ 28-3645 📠 28-3646
ほのぼの子育て相談	6月16日(水) 9:00 ~、10:00 ~、11:00 ~ (各1人) ※予約制 (6月3日(木) ~ 同15日(火)) / 子どもセンター	3歳 ~ 小学生までの子どもの心身の発達や子育てに関する相談に応じます。	子どもセンター ☎ 28-3645 📠 28-3646
臨床心理士による子育て相談	6月18日(金) 13:30 ~、14:35 ~ (各1人) ※予約制 (前日までに電話か直接窓口) / ふれあいの館	育児・不登校などの相談に、経験豊富なカウンセラーが応じます (幼児 ~ 中学生の保護者が対象)。	ふれあいの館 ☎ 25-4452 📠 47-5088
乳幼児個別相談	6月24日(木) 9:30 ~ 11:00 ※予約制 (6月1日(火)から予約開始) / くすのきセンター	子育て・離乳食に関する相談に保健師・栄養士が応じます。	健康推進課 ☎ 24-0816 📠 24-5870



乳幼児健康診査

令和3年度から全ての集団健診を再開します。

📍 くすのきセンター (八坂町)

👤 個人通知はありませんので受付時間や持ち物など、詳しくは彦根市ホームページでご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、彦根市ホームページ内のチェックリストをご確認の上、お越しください。

※3歳6か月児健診では検尿があります。

朝一番の尿を、きれいに洗ったビンなど

に入れてお持ちください。

📞 健康推進課 ☎ 24-0816 📠 24-5870

【HP番号: 13755】



▲各健診の受付時間など

【7月】

健診名	実施日	対象
4か月児	20日(火)	2021年 3月1日 ~ 3月12日生
	27日(火)	2021年 3月13日 ~ 3月31日生
10か月児	7日(水)	2020年 8月25日 ~ 9月9日生
	14日(水)	2020年 9月10日 ~ 9月26日生
1歳6か月児	16日(金)	2019年 11月23日 ~ 12月12日生
	30日(金)	2019年 12月13日 ~ 12月25日生
2歳6か月児	8日(木)	2018年 11月23日 ~ 12月5日生
	15日(木)	2018年 12月6日 ~ 12月21日生
3歳6か月児	5日(月)	2017年 11月23日 ~ 12月4日生
	12日(月)	2017年 12月5日 ~ 12月16日生
	26日(月)	2017年 12月17日 ~ 12月26日生



河合 結璃奈ちゃん (芹川町)



谷川 晴都ちゃん (古沢町)



佐々木 優斗ちゃん (原町)



中川 蒼大ちゃん (高宮町)



古賀 万莉ちゃん (高宮町)

7月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集します

広報ひこねに「氏名」「住所の町名」を掲載します

応募期限 6月9日(水) (必着)

- ①赤ちゃんの氏名(ふりがな) ②生年月日 ③保護者氏名(ふりがな) ④住所 ⑤電話番号をご記入の上、写真を添付して、次のいずれかの方法でご応募ください。詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

▶メール koho@ma.city.hikone.shiga.jp

▶郵送 〒522-8501 元町4-2 彦根市役所シティプロモーション推進課「赤ちゃん写真」係

※応募多数の場合は、抽選を行うことがあります。
※メールを送ってから5日以内に返信がなければ、受付できない場合がありますのでご連絡ください。
※郵送の場合、応募写真は返却できませんのでご了承ください。

📞 シティプロモーション推進課広報係
☎ 30-6103 📠 22-1398

ウィズおやこ広場

親子で一緒に遊ぶ「室内ゆうえんち」を開催します(当日自由参加)。

🕒 6月12日(土) 10:00 ~ 11:30

🎯 乳幼児と保護者

👤 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、間隔をあけて遊ぶようご協力ください。一度に入る人数を制限することがあります。

📍 男女共同参画センター「ウィズ」(平田町)

☎・📠 24-3529

【HP番号: 16524】

人形劇を見て楽しもう

人形劇サークル「我楽多」さんによる人形劇です。

🕒 6月15日(火) 10:30 ~ 11:30

🎯 未就園児と保護者

📅 30人(先着順)

📄 6月3日(木) 9:00 ~ 電話・FAX・窓口のいずれか

👤 駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

📍 東山児童館(里根町)

☎・📠 23-3582

【HP番号: 8732】

離乳食の進め方

段階に合わせた離乳食の量や硬さなどについて、Zoom講座で調理した物をお見せしながら説明します(質問もできます)。

🕒 6月22日(火) 11:00 ~ 11:30

🎯 離乳食期の子どもの保護者

📄 6月1日(火) ~ 同15日(火)に電話・メールのいずれか

📍 (株)平和堂

ピバシティ平和堂

まんまるひろば

☎ 27-5555

(内線872)



〈 広告欄 〉

健康情報

問 健康推進課
☎ 24-0816 ☎ 24-5870

骨髄移植ドナー助成金

ドナーが安心して骨髄などを提供できる環境を整備し、ドナー登録の普及を拡大するため、骨髄移植ドナー助成金を交付します。

対 <ドナー> 次の項目全てに該当する人

- ▶ 骨髄などの提供を行った日に市内に住所を有している
- ▶ (公財)日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業にドナー登録して骨髄などの提供を完了し、これを証する書類の交付を受けている
- ▶ 同様の奨励金・助成金などを受けていない

<事業所> 助成対象ドナーを雇用する国内の事業所

助成額 <ドナー> 骨髄などの提供に要した通院などの日数に2万円を乗じた額 (上限14万円)

<事業所> 助成対象ドナーが特別休暇を利用して骨髄などの提供に要した通院などの日数に1万円を乗じた額 (上限7万円)

旧優生保護法による優生手術の相談窓口設置 (一時金の支給など)

昭和23年9月11日～平成8年9月25日に優生手術などを受けた人は、国から一時金が支給されます。支給は本人からの請求が必要です。

問 旧優生保護法一時金受付・相談窓口 (健康寿命推進課内)

☎ 077-528-3653
☎ 077-528-4857

知って防ごう！食中毒

①菌をつけない

▶ 調理の前や、肉、魚、卵を取り扱った後、トイレやおむつ交換、鼻をかんだ後や動物に触れた後、食卓に着く前、残った食品を片付ける前には手を洗う。



▶ 包丁やまな板など、調理器具は使用のたびによく洗い、できれば殺菌する。肉や魚、野菜は別々の器具で調理する。

②菌を増やさない

▶ 食品は、できるだけ早く冷蔵庫に保存する。
▶ 冷蔵庫に入れても細菌は増殖するので、作った料理は早めに食べる。



③菌をやっつける

▶ 食品の中心部までしっかりと加熱する (中心部を75℃以上で1分以上)。
▶ 電子レンジで加熱する場合は、じゅうぶん加熱できるように、ときどきかきまぜる。
▶ 包丁、まな板、ふきんなどは、熱湯で消毒し、よく乾燥させる。台所用殺菌剤の使用も効果的。



毎年6月は“食育月間” (毎月19日は“食育の日”)

食育とはさまざまな経験を通じて、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。

特に今は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のためにも、規則正しくバランスよく食べ、免疫力を保っておくことが大切です。皆さんもこの機会に食育に取り組んでみましょう。



栄養相談

高齢者の低栄養を防ぐ食事のポイントについて相談に応じます。

④ 6月14日(月)、7月12日(月)いずれも9:00～、10:30～(各1人)
場 くのきセンター (八坂町)



第24回

ブラジルへようこそ!



ブラジル文学を読んでみませんか?

皆さんは読書がお好きですか。私は子どもの頃から本を読むのが大好きで、特にブラジル文学をよく読みます。今回は私が最も好きなブラジル文学の作家、マシャード・ジ・アシスを紹介したいと思います。

マシャード・ジ・アシスは1839年にリオ・デ・ジャネイロで生まれました。貧しい家庭に生まれ、大学に通うことができませんでしたが、働きながら独学で一生懸命勉強しました。その結果、亡くなる1908年まで、詩や短編、小説など様々な作品を書き、死後ブラジル文学で最も偉大な作家として認められるようになりました。

一番有名な作品は、「ドン・カズムッホ (陰気な男)」という小説です。「ドン・カズムッホ」は、幼なじみ

のキャピトゥと恋に落ちるベンチーニョという青年が主人公の物語です。ベンチーニョはキャピトゥと結婚し、しばらくの間幸せな生活を送りますが、妻の不倫を疑いはじめてから、嫉妬心に苛まれながら悩む日々を過ごします。少しネガティブな物語に思われますが、「恋」と「疑惑」が赤裸々に語られているおもしろい物語です。

私はその小説を高校生の時に読んで、とても夢中になりました。「ドン・カズムッホ」は日本語でも翻訳されていて、市立図書館にも1冊置いてあるので、ぜひ読んでみてください。また、他にもブラジル文学の本があるので、少しでも楽しんでいただければ、とても嬉しいです!



【彦根市国際交流員 オカモト・ジュリア・ユリ】

広報ひこね

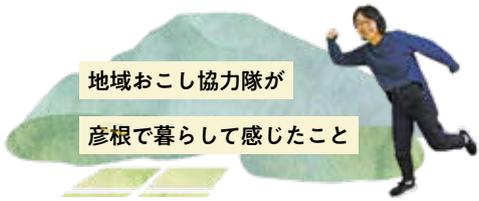
- ▶ 彦根市では、点字および音声版広報ひこね (編集版) を発行しています。
- ☎ 障害福祉課 ☎ 27-9981 ☎ 30-9231
- ▶ 外国語版 (英語、中国語、ポルトガル語) の広報ひこね (編集版) を発行しています。
- ☎ 人権政策課 ☎ 30-6113 ☎ 24-8577
- ▶ 廃棄する場合には古紙回収に出してください。
- ▶ 広報ひこねは53,450部作成し、1部当たりの単価は13円 (1円未満切り捨て) です。原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

● 人口と世帯数 (5月1日現在)
人口: 112,131人 (-38)
男性: 55,846人 (-17)
女性: 56,285人 (-21)
世帯数: 48,995世帯 (+87)
※ () 内は前月比



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

..... < 広告欄 >



地域おこし協力隊が

彦根で暮らして感じたこと

ひこね日和 12

「まちを知ってもらうために」

畑で家庭菜園をやりたい！



古民家で子育てしたい！



移住の相談やイベントが対面ではやりにくい中、リモートなどのオンラインによる開催が定番となってきました。相手とすぐに資料を共有できたり、自宅から気軽に参加できたりするのもオンラインならではの利点です。

今までいろいろな移住希望者の皆さんとお話させていただきましたが、それぞれ移住の目的や求める環境が違うので、ミスマッチがないように情報を伝えようと心掛けてきました。例えば、「子育てのため」「店舗を開くため」「古民家を探している」など。中には「彦根が好きだから住みたい」という方もいらっしゃいます。

住んでいる場所を移すということに関して、「この人に会ったから」「こんな場所があるから」なども含め、私は“タイミング”や“きっかけ”が重要だと思います。

そこで、彦根のまち・人をより知ってもらうために、今、移住体験のイベントを計画しています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、オンラインでも対応できるように考えています。移住希望の皆さんに、少しでも彦根の魅力が伝えられるようがんばります！

【彦根市地域おこし協力隊 小林 由季^{ゆき}】

わだいのひろば

滋賀ふるさと観光大使

たかのり 西川貴教さんが市長を表敬訪問されました

今年でデビュー25周年を迎える、歌手でアーティストの西川貴教さんが、4月27日に市役所新庁舎の屋上展望スペースで市長と対談されました。

西川さんは「新しい庁舎は本当に素晴らしいですね！」と感動されていました。

西川さんのコメント

彦根で生まれた自分がこの場所で節目の年を迎えられたことは、嬉しいと同時に身が引き締まる思いです。2025年に滋賀県で開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会も迫っており、スポーツやエンターテインメントなど、多くの人のために次に繋がる活動を残していきたいと思っています。

彦根は、ひこにゃんをはじめ、観光を中心とした魅力のある都市であり、単に城下町というだけでなく、風情が感じられます。

